

市のサポート体制

市では、認知症について正しく理解を深め、本人やその家族を支援するため、様々なサポートに取り組んでいます。



認知症 初期集中支援チーム

保健師や社会福祉士等の専門職がチームとなり、サポート医の協力を得ながら、認知症で困っている人やその家族への相談支援を行います。

- ▶**対象** 次のいずれかに該当する40歳以上の市民
- ・認知症が疑われるが、診断を受けていない
 - ・認知症の治療を中断している
 - ・医療・介護サービスを受けていない



たかの 高埜 社会福祉士 とみた 富田 医師 かなざわ 金澤 保健師

ぜひ、ご相談ください



行方不明者SOS ネットワーク事業

認知症の高齢者、障がいのある人などが行方不明になった時に、市・警察・消防・民間事業者のネットワークを利用し、早期発見・保護を図ります。

- ▶**事前登録** 認知症や障がいなどで行方不明になる可能性がある人
- ＜登録情報＞ 氏名、住所、顔写真、特徴、家族の連絡先 など



認知症サポーター 養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援するサポーターを育てます。

認知症の基礎知識や対応方法を、寸劇などを交えて、楽しく学びます。



受講者には「認知症サポーターバッジ」をプレゼント



オレンジカフェ ほのほの

地域の人や物忘れが心配な人、認知症の人やその家族、医療・福祉の専門職などが集まって、ゆったりと楽しい時間を過ごせる場所です。医療・介護の専門職に認知症のことや介護の相談ができます。

- ▶**次回開催予定** 日時：10/17(木) 10:30～
場所：松岡地区公民館



認知症ガイド 「ケアパス」

認知症ガイド(ケアパス)は、認知症予防から人生の最終段階まで、状態に応じたケアの流れを紹介しています。

いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けられよいか、支援の流れを知ることができます。

- ▶**配布先** 高齢福祉課窓口または、市ホームページから入手



認知症簡易チェック

パソコンやスマートフォンを利用して、認知症の簡易チェックができます。

映画上映会 『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』

▶日時：9/14(土) 13:30～15:30

▶場所：文化会館

▶料金：無料

ここが我慢 地域力

チームオレンジ高萩

令和5年に認知症の人やご家族、認知症サポーターらがチームを組み「チームオレンジ高萩」が発足。

誰もが住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症への理解を広め、地域住民がともに繋がり合うことを目指した活動をしているボランティアチームです。

活動の一つとして、毎月1回程度オレンジカフェに参加。オレンジガーデンに植えた花苗の手入れや健康体操など、内容は各回で様々です。「認知症の人やそのご家族、医療・福祉の専門職が集い、ゆったりと楽しい時間を過ごしています。ぜひ、お気軽にご参加ください」とメンバーの黒澤さん。

一人で悩まず、認知症や介護についてお話してみませんか。

■連絡先 高齢福祉課 ☎22-0080





ずいほうそうこうしょう
瑞宝双光章

— 郵政事業功労 —

ひろき しげみ
廣木 茂美 さん
(元特定郵便局長)

おめでとうございます

高齢者叙勲

(令和6年8月1日発令)

廣木茂美さんは、昭和31年から35年間の長きにわたり、至誠を尽くして職務に携わり、地域の郵政事業に多大な貢献をされました。

特定郵便局長として、地域の活性化に寄与するとともに、郵政事業の発展に尽力されました。

9月

動物愛護月間

人と動物の共生を目指して いのちに「愛情」と「責任」を

愛するペットが最後まで幸せでいられるように、飼い主一人ひとりがマナーを守りましょう。



放し飼いをしない

散歩のときは必ずリードをつけましょう。
猫は屋内で飼いましょう。



飼い主を明示する

迷子になったときのために、名札やマイクロチップをつけましょう。



不妊・去勢手術をする

増えて管理ができなくなると、健康や生活環境を損ないます。病気の予防にも効果的です。



ふん尿の後始末をする

ふんは必ず持ち帰り、おしっこは水で洗い流しましょう。放置されると誰もが迷惑します。



しつけと飼養環境

無駄吠え防止や排泄のしつけ・毛の飛散・臭いなど、周りの人へ配慮しましょう。



最後まで飼う

最後まで愛情をもって飼えるかよく考えましょう。捨てるのは犯罪です。

※市や県動物指導センターでは、野良猫の捕獲や駆除は行っていない。

■ 問合せ 環境市民協働課 ☎23-7031

消防用ドローン 新規導入

更なる消防力の強化を図るため、消防用ドローンを導入しました。

上空からの情報収集活動、水難・山岳事故における要救助者の検索・救助などに活用されます。



宝くじ助成事業により 集会所の会議用机を整備

(一財) 自治総合センターが行う宝くじ社会貢献事業のコミュニティ助成事業を活用し、駒形集会所に折り畳み式の会議用机20脚を整備しました。

集会所の環境整備により、コミュニティの活性化につなげていきます。

